

令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

施策1 歴史・文化資産を保全・活用します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	318	文化財普及啓発事業
担当所属		文化課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
328千円	128千円				200千円

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">・佐倉学歴史講演会の開催、公民館・小学校等の各種講座への講師派遣を行います。・文化財施設を活用し、「旧堀田邸庭園演奏会」、「ヨガ体験」、「甲冑試着会」などの普及事業を実施します。
事業の目的	市内の所有者等によって保護継承されてきた文化財や市民文化資産を市民に周知することにより、文化財の保護や地域への理解促進を図ります。
事業の効果	地域の歴史、文化等を象徴する文化財や市民文化資産を広く周知することにより、市民の文化財保護意識を高めるとともに各人が住む地域への理解と愛着増進を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
報償金及び謝礼金	160千円	文化財普及啓発事業謝礼
講師謝礼	20千円	文化財普及啓発事業講師謝礼(2回分)
10 需用費		
消耗品費	9千円	事業用消耗品
印刷製本費	103千円	文化財普及啓発事業に係るチラシ等の印刷代
13 使用料及び賃借料		
会場使用料	33千円	文化財普及啓発事業会場使用料
著作権使用料	3千円	文化財普及啓発事業時の著作権使用料
計	328千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和3年度計画値
文化財普及啓発事業実施回数	20回
公民館・学校等への講師派遣・協力の回数	20回
文化財普及啓発事業参加者数	5,000人